

2014東京農業大学総合研究所主催国際シンポジウム

アジア・アフリカ地域での コメ生産技術革新と将来の需給見通し

日 時：2014年1月22日(水) 13:00～17:30 (受付開始12:30)

会 場：東京農業大学 世田谷キャンパス 百周年記念講堂

プログラム

開会挨拶

東京農業大学学長 高野克己
東京農業大学総合研究所所長 渡邊文雄

13:00～
13:05～

シンポジウムの趣旨説明

シンポジウム実行委員長・東京農業大学教授 佐々木卓治

13:10～

報告

第1報告 「全世界及び地域別のコメ需給動向と将来見通し：
市場価格変動からのインパクト」
九州大学大学院農学研究院教授 伊東正一

13:15～

第2報告 “The molecular design of China super rice”
(中国スーパーライスの分子デザイン育種)
中国水稻研究所副所長 Dr. Qian Qian

13:45～

第3報告 “Rice-based farming systems in Cambodia”
(カンボジアにおける稲作主体の営農システム)
カンボジア王立農業大学農学部長 Dr. Chuong Sophal

14:15～

休 憩

14:45～

第4報告 「アフリカの稲作とNERICA」
東京農業大学農学部教授 池田良一

15:00～

第5報告 「植物科学を用いた穀物増産へのチャレンジ」
名古屋大学生物機能開発利用研究センター教授 芦苅基行

15:30～

第6報告 「稲作農業の現場的課題
～日本の経験から途上国へ示唆するもの～」
東京農業大学国際食料情報学部教授 板垣啓四郎

16:00～

休 憩

16:30～

ディスカッション

16:45～

参加費無料 事前登録不要

同時通訳

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1 東京農業大学総合研究所
シンポジウム問い合わせ先： TEL：03-5477-2532 E-mail：nri@nodai.ac.jp
交通アクセスはこちら⇒http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html

Rice in Asia and Africa: Innovations in Production and
Emerging Trends in Supply and Demand